

漁業にできる事を考察する



【開催期間：平成24年3月30日(金)～5月6日(日)】

「日本一鯉船団の船出は、春、宮崎から」

日本一を誇る宮崎鯉(かつお)船団は、黒潮に乗りカツオを造る。その船出は、初春の宮崎から。せっかくの初物だから、じっくりと旬を味わおう。日本一の産地で、伝統の料理法で。宮崎初かつおフェア実行委員会は、ここに「宮崎初かつお焼切り」を提唱します。

「焼切り」とは、

水揚げされた新鮮なカツオを三枚におろし皮つきのまま炭火で炙り焼きにする。皮ごと食べるのがポイント。魚は身と皮の間に旨みの強い油があり、それを適量ずつ食べるというわけである。これを一般に「かつおのたたき」と称されるが、「焼切り」と「たたき」は別物である。その違いは皮だけ炙るか、身も炙るかという点であり、「焼切り」は皮の裏だけ炙り、皮ごと食べる部分が多い。また、焼いた後に水で洗った「たたき」と違い「焼切り」はそのまま食べる。煎味とポン酢で食べるのが一試である。



- 宮崎初かつお焼切りの技、セケ糸
- ①、「焼切り」は「やっさり」と発音すること
 - ②、炭火で水揚げされたカツオ皮を炙ること
 - ③、皮側を好みによつて3秒～10秒炙ると
 - ④、「ツマ」には、宮崎産の野菜を使うこと
 - ⑤、調味料は、塩・醤油・タレ・マヨネーズ、好みに合わせてなんでもよい
 - ⑥、「焼切り」は、皮ごと食べること
 - ⑦、炙るときは、じっくりと旬を味わうこと

宮崎初かつおフェア実行委員会
TEL:0985-286111 FAX:0985-225759 E-mail:kiss-off@fishland.jp



CONTENTS

FISHING POLITICS 漁政

- 平成23年度 宮崎県 漁政対策委員会 第4回委員会
- 平成23年度 第2回ロケット打ち上げに関する事前協議
- 平成24年度 漁業経営 セーフティネット構築事業説明会
- 近海かつお漁業問題検討会
- 売船案内(日南市漁協所属 11寿丸)
- 平成24年2月属人水揚げ表

FISHERY MANAGEMENT 漁協経営情報

- 平成23年度 漁協通常総会・総代会
- 平成23年度宮崎県漁協役員合同研修会

BUSINESS 業務情報

- ライフジャケット着用の推進
- 「宮崎初かつおフェア2012」の開催準備着々と!!

FISHERIES CO-OPERATIVE 漁連情報

- 平成23年度第2回内部監査実施
- 宮崎の初春を味わえ「カツオづくし定食」

FISHERIES EXPERIMENT 水産試験場

- イワガキの人工種苗生産試験の概要と課題について～増殖部～
- 2月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION 関係機関

- 平成24年度 宮崎県旋網漁業組合総会
- 漁青連役員会
- 平成23年度西部ブロック 資源管理計画等普及講習会
- 宮崎県漁協職連ポウリング大会
- 2月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス PDF ※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

平成23年度 宮崎県漁政対策委員会 第4回委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長 丸山 英満)は、
去る2月15日(水)宮崎県水産会館4階第一研修室にて、
第4回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

協議事項

- (1)平成23年度ロケット打上げ結果報告について
- (2)平成24年度ロケット打上げ計画について
- (3)平成24年度種子島周辺漁業対策事業について
- (4)その他



平成23年度第2回ロケット打ち上げ に関する事前協議

漁政対策委員会第4回委員会にひきつづき、5階大研修室にて平成23年度第2回ロケット打ち上げに関する事前
協議が行われた。協議内容は下記の通り

協議事項

- (1)平成23年度ロケット打上げ結果について
- (2)平成24年度ロケット打上げ計画について(案)
- (3)その他

平成24年度漁業経営 セーフティネット構築事業説明会

宮崎県、宮崎県漁業協同組合連合会、信用漁業協同組合連合会では、漁業経営セーフティネット構築事業の
平成24年度の改正点及び新たな融資制度について下記の通り説明会を実施した。

1.説明内容

- ①漁業経営セーフティネット構築事業について
 - ・事業の概要について
 - ・平成22・23年度実績について
 - ・平成24年度の改正点について
- ②宮崎県漁業経営安定対策資金事業について
 - ・借入れ等について
- ③セーフティネット及び支援事業の事務手続きについて

2.開催日

- (1)平成24年2月20日(月)10時～
 - ①対象漁協
 - ・JF都農町・川南町・一ツ瀬・檉浜・宮崎・宮崎市
 - ②開催場所
 - ・宮崎漁協2階会議室
- (2)平成24年2月23日(木)14時～
 - ①対象漁協
 - ・JF島浦町
 - ②開催場所
 - ・島浦町漁協2階会議室
- (3)平成24年2月24日(金)10時～
 - ①対象漁協
 - ・JF北浦
 - ②開催場所
 - ・北浦漁協
- (4)平成24年2月24日(金)14時～
 - ①対象漁協
 - ・JF延岡・延岡市・庵川・門川・日向市
 - ②開催場所
 - ・延岡市漁協2階会議室
- (5)平成24年2月28日(火)10時～
 - ①対象漁協
 - ・JF日南市・南郷・栄松・外浦・串間市東・串間市
 - ②開催場所
 - ・南郷漁協2階会議室

近海かつお漁業問題検討会

平成24年2月6日(月)サニー貸会議室5階(東京都千代田区内神田)において、近海かつお漁業問題検討会が開催された。平成23年漁期の総括、平成24年漁期の対応について協議され、5万トン総量規制の継続、7、8月の休漁実施について承認された。

協議事項については次の通り

- (1) マリンエコラベルジャパンの取組について
- (2) 平成23年漁期の総括
- (3) 平成24年漁期の対応
 - ① 総量規制の取組
 - ② 活き餌対策
 - ③ 休漁の取組
 - ④ 近海かつお漁労通信協議会からの要望
 - ⑤ 国際水産資源研究所からの調査協力
- (4) 放射性物質の新たな基準値について
- (5) 開発調査センターの第三期計画の取組について
- (6) その他



売船案内(日南市漁協所属11寿丸)

船名	第十一寿丸
船室	FRP船
トン数・馬力	13トン・(法)160ps
長さ×幅×深さ	11.99m×3.48m×1.84m
主機	種類:ディーゼル 馬力数:650ps ヤンマー(株)6LAH-ST
進水年月日	平成2年4月10日
設備	補機1台(50馬力×1)定周波1台(40KVA)無線(200W・25W・1W)レコーダー2台・GPSプロッター2台・魚探・方探・発電機(40KVA×2台)冷凍機(7.5KW)(ブライン)造水機(あり)・温水機(あり)



お問い合わせ先
 日南市漁業協同組合 0987-23-2111
 船主(有)東元壽水産(東元壽一)
 0987-22-4066

♪海とっしょに 浜とっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

チョコ・くらしカサリ・リコー
 がんきん がんしん なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuioren.or.jp>


平成24年2月属人水揚げ表

漁協名 \ 区分	2月分			2月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	2,764	148,943	54	5,364	377,327	70	4,932	351,277	71	432	26,050	-1.2
島浦町	981	95,585	97	1,658	192,939	116	1,260	217,975	173	397	-25,036	-32.7
延岡	38	14,189	374	57	24,405	427	30	10,053	340	28	14,352	25.4
延岡市	58	26,794	465	127	52,488	412	103	74,956	726	24	-22,468	-43.3
庵川	108	48,970	454	199	93,884	471	165	91,776	556	145	2,109	-15.3
門川	35	23,255	670	61	34,499	570	54	27,231	503	-446	7,268	13.3
日向市	488	207,088	425	823	366,990	446	507	317,061	626	316	49,929	-28.7
都農町	30	17,335	576	74	44,646	605	58	32,584	561	16	12,062	7.8
川南町	446	210,112	471	778	373,628	480	543	317,681	585	235	55,947	-17.9
一ツ瀬	13	6,093	459	25	12,684	515	23	15,307	674	2	-2,623	-23.6
檉浜	6	2,655	462	10	5,190	518	5	2,705	532	5	2,485	-2.7
宮崎	98	37,792	388	158	61,086	387	121	61,165	504	36	-79	-23.1
宮崎市	97	45,602	469	155	72,444	467	109	51,821	475	46	20,624	-1.8
日南市	600	243,225	405	878	377,059	429	582	287,023	494	296	90,036	-13.0
南郷	478	205,330	430	958	459,100	479	664	320,591	483	294	138,509	-0.7
栄松	46	21,256	462	71	34,271	484	73	39,840	544	-2	-5,569	-11.1
外浦	212	86,716	409	260	108,403	418	376	179,265	477	-117	-70,861	-12.4
串間市東	202	89,891	445	276	120,657	437	248	125,104	504	28	-4,448	-13.3
串間市	877	450,646	514	1,995	1,026,474	515	1,602	912,969	570	393	113,505	-9.7
合計	7,576	1,981,477	262	13,925	3,838,175	276	11,456	3,436,383	300	2,470	401,792	-8.1

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

ナチュラルミネラルウォーター

美泉水



お問い合わせ先
 本所業務部 0985-28-6111
 延岡支所 0982-37-0030
 日南支所 0987-23-5231

忘れていませんか？あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
 漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
 宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111



平成23年度漁協通常総会・総代会

11月決算組合の平成23年度通常総会・総代会が一斉に開催され、平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画等の提出議案を審議し承認決定した。
組織及び事業概況は次の通り。

1.南郷漁協通常総代会 (2月3日)	2.外浦漁協通常総会 (2月8日)	3.栄松漁協通常総会 (2月14日)
正組員数 265名 准組員数 41名 信用事業の貯金高 56億3,073万円 購買事業の取扱高 17億5,065万円 販売事業の取扱高 67億4,368万円 加工事業の取扱高 1億6,129万円	正組員数 122名 信用事業の貯金高 25億9,667万円 購買事業の取扱高 6億3,865万円 販売事業の取扱高 21億5,623万円	正組員数 79名 准組員数 2名 信用事業の貯金高 6億5,754万円 購買事業の取扱高 1億3,678万円 販売事業の取扱高 5億4,389万円

平成23年度宮崎県漁協役員合同研修会

漁連・信漁連・JF共済推進本部の3団体主催により、2月21日(火)宮崎県水産会館において、会員全組合参加の下、理事・監事合同研修会を開催した。これは、平成23年度漁協役員研修会の一環として行われたもので県下漁協理事・監事等132名の参加があった。この研修会は全漁連信用・組織指導部石川和彦部長を講師として招聘し、経営改革に向けた取組の一つとして、より堅固で透明性・信頼性のある組織を構築していくため、組合の法令遵守態勢やマネジメント態勢を確立する為の知識を深めるという趣旨での開催となった。研修内容は次のとおり。

法令遵守態勢並びに経営管理態勢の整備・確立に向けた取組について
講師 全国漁業協同組合連合会
信用・組織指導部部長 石川和彦氏

人と自然との調和

漂白剤

薬用ソルトハミガキ

わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ

ライフジャケット着用の推進



ライフジャケット着用はあなたの人生を守ります!

助けたい、助かりたい...。常時着用は漁業者の大切な命綱。



目で見て、さわって、漁から帰ったら毎日でも

- ベルト、バックル、ファスナー等の破損はないか?
- すりきれ、穴あき、破れはないか?
- 十分な浮力は確保されていますか?
- 作動索は出ていますか?

作動索は必ず救命胴衣の外に出しておいてください。



- 膨張式ライフジャケットの部品（スプールやマガジン、ポンベなど）は定期的に交換していますか?
- 取扱説明書等にある漏洩試験を定期的に行っていますか?

きちんとメンテナンスしないと、いざという時に役に立たないかも...



漁業者の仲間同士でライフジャケットの着用推進・点検をしよう。

複雑な点検作業は部会などで集まるときに、技術者を呼んでみんなでいきましょう。

県漁連でもライフジャケットを販売しております。詳しくはコチラをご覧ください。

「宮崎初かつおフェア2012」の開催準備着々と!!

来 3月30日から開催される「宮崎初かつおフェア2012」の準備が着々と行われています。
(参加店の募集追い込み)

鮮魚店や料理店の参加見込みは、約220店舗と努力目標を掲げ、宮崎市内の料理店、日南海岸のめばしい所と、案内状や電話にて、「宮崎初かつおフェア2012」の参加を要請しました。特に焼切り料理をイメージしたチラシは、大変美味しい感じが出ていまして、その結果、鮮魚店の方は別にして、料理店は昨年44店舗から今回は80店舗と倍増となりました。ホームページ掲載では、新規店舗の整理や照会確認作業などで、結構手がかかります。お店の名前、電話番号、営業時間、店休日、カツオ料理あれこれについては、インターネット・ホームページで、「宮崎初かつおフェア」をクリックしてご覧ください。



幸せプレゼント企画

プレゼント企画については、最近、はがき応募が200通前後で伸び悩んでいました。

もっと目玉賞品になれば、応募者が増えるものと思っていましたが、予算的なものもあって、積極的な行動が執れませんでした。そのような中であって、フェニックス・シーガイア・リゾート(株)との交渉過程の中、当実行委員会の下野会長の後押しで、ペア付き宿泊券の協賛が決定しました。

今回のプレゼント企画は、超目玉です。

シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート・ディナー付ペア宿泊券が5名様に抽選で当たります。

読者の皆さんは、カツオ購入なり、料理店でカツオを食べて、そのレシートをはがきに貼って、ご家族一同で応募してください。

詳しくは、ポスター、ホームページをご覧ください。



のぼり旗の製作



のぼり旗は、これまで二色刷りでしたので、関係者からもっと派手なものを作って欲しいとの要望がありました。見積もりを取ると二色刷りに比べ、四色刷りは倍くらい予算が違います。悩んでいたところ、鶴の一声!!印刷企画会社の特別な計らいで、今回、四色刷りが実現し、関係者はすばらしいものができたと、一様に喜んでいます。

県庁前楠並木通りにバナー掲出

日本一の近海鯉一本釣り、美味しい初かつお焼切りなど、もっともっとカツオをPRしようとの意気込みでバナーを制作して、県庁前楠並木通りにバナーを掲げました。楠並木通りを通行する人、散歩する人、宮崎県庁を訪問する人などに「宮崎初かつおフェア」をおおいにPRすることができます。そして、これには、手続きとして道路占用許可申請が必要であり、「子供の初めてのお使い」ではありませんが、手続きに手間取りました。



プレPR



UMKテレビ番組「ジャガ天2」がこれまでに15年続いて放送され、今年で幕を閉じる一週間前の3月24日、宮崎初かつおフェア実行委員会事務局は観覧者として、参加し、15秒間の「宮崎初かつおフェア2012」の告知を行いました。この件は、業務部から全漁協に一齐送信にて、告知済みです。

PR用品の発送

ポスターやのぼりに案内文等を添えて、3月21日発送予定で、料理飲食店をはじめ、実行委員会委員や関係行政機関等へ発送先などの整理を行いました。

SSS E N Z I S D B

平成23年度第2回内部監査実施

漁連では、去る2月20日～2月27日(6日間)本所・各出先において平成23年度第2回内部監査を実施した。

監査の範囲及び監査方法

(1)組織・事業及び経営の合目適正・合法性について、試査を基礎とした。

監査手続

(1)実査、帳票、証憑書類による計数の突合等

監査実施期間及び所要日数

2月20～21日 県北(2日間)

2月20～22日 県南(2日間)

2月22～27日 県央(4日間)



宮崎の初春を味わえ「カツオづくし定食」



魚 乃里「ぎょれん丸」では、宮崎で獲れるかつおを県民に広く味わっていただくため、3月30日から5月6日までカツオフェアとして「かつおづくし定食」(写真)を提供します。

この機会に是非お立ち寄り下さい。

JF宮崎漁連直営店

ぎょれん丸

魚乃里

**宮崎県水産物
ブランド品が
食べたい!**

【営業時間】
【直売所】 月～木 AM10:00～PM5:30
 金～日 AM10:00～PM8:00

【レストラン】
昼の部 月～木 AM11:00～PM2:30 (昼のみ)
夜の部 金～日 AM11:00～PM2:30
 PM 5:00～PM8:30

【問い合わせ】
〒880-0858 宮崎県宮崎市港2丁目6番地
TEL.0985-28-6114



イワガキの人工種苗生産試験の概要と課題について～増殖部～

はじめに

イワガキなど海水中のプランクトンや懸濁物を餌として利用し成長する「ろ過食性生物」や海水中の栄養塩を吸収する「海藻類」などの人為的な増養殖により周辺の富栄養化を抑え、漁場環境の浄化・保全が期待できます。また、餌を与える必要がないなど魚類養殖と比べ労力やコストが少なく済み、これらを複合的に組み合わせることで環境を保全しながら沿岸海域の持続的な利用とともに副業的な収入源にすることができるのではないかと考えられます。

そのような中で、水産試験場では、「ろ過食性生物」として現在イワガキを対象として人工種苗生産試験と養殖試験を行なっています。

イワガキは、タンパク質、ミネラル、ビタミン類など栄養素を豊富に含み、マガキに比べて大型になる外洋性のカキであり、夏でも食べることができるという特徴があります。また、宮崎県沿岸のカキはイワガキが多いと考えられています。

今回は、平成23年度に実施した人工種苗生産試験の概要とその課題を中心に紹介します。

イワガキの天然採苗と人工採苗(人工種苗生産)の長所と短所

イワガキの種苗を確保する方法としては、人工採苗(人工種苗生産)と天然採苗の2つの方法があります。天然採苗は、沿岸海域で天然貝が自然に行なう放卵放精にあわせてホタテ貝殻などを幼生の付着基盤として海域に吊り、自然に付着させ、採苗する方法です。この方法で安定して充分量の種苗を得ることができれば最も経済的だといえますが、毎年水温状況の影響や浮遊幼生の出現状況、付着基盤の垂下タイミング、効率的に大量に幼生が得られる場所の選定等解決すべき課題は多く、安定的に付着稚貝を得るに至るには多くの知見の蓄積や作業が求められ、天候などの不確定な要素も影響してきます。

一方、人工採苗は、さほど自然条件に左右されない状況下で比較的計画的な採苗ができるという利点があり、天然採苗が困難とか満足いかない状況では有効な方法です。しかし、良質な親貝を確保しなければならないこと、生まれた幼生が支障なく生育できる環境、すなわち擬いの自然環境を陸上水槽で作り、維持しなければならないこと、また、プランクトンなどの摂餌できる生餌を用意・確保し、適正に給餌しなければならないことなど天然採苗ではかからない手間やコストが必要であるという短所があります。

イワガキの人工採苗(人工種苗生産)方法の概要

水産試験場では平成21年度から計画的で効率的な種苗の確保を優先目標として人工種苗生産試験を行っており、今年度はこれまで得られた採苗方法や採苗条件を基に給餌量を調整することで生産個数の増加を試みました。

以前も本コーナーにてご紹介していますが、人工種苗生産では、まず成熟母貝を用意し、生殖腺に切れ込みを入れ、そこから卵や精子を染み出させて採るという「切開法」を用いています。集めた卵と精子を混ぜて一定時間受精を行い、その後、洗卵、さらに12～14時間ほど初期培養を行い、浮上してきた元気な浮遊幼生を集め、500L水槽1槽に1個/mlの密度で50万個を收容します。その後、浮遊幼生期間の約25日間と更に、水槽内に付着基盤としてホタテ貝殻を吊した付着幼生・付着稚貝期間の約10日間、毎日、水温・水質測定と給餌量調整を行ないつつ、2、3日おきに、あるいは毎日飼育水の交換を行い、生育と付着を行なわせます。

ホタテ貝殻への付着までたどり着けば、ある程度安心できますが、その前の付着までの長い浮遊幼生期間中に起こる減耗や大量へい死をどう防ぐかということがもっとも大きな課題となります。



平成23年度イワガキ人工種苗生産試験結果と、安定的かつ効率的生産のための課題

今年度は、6月21日を皮切りに8月22日開始の5ラウンドまで5回採苗を試み、5ラウンド目で約1万5千個の付着稚貝(ホタテ原盤480枚分)を得ることができました(対前年約20倍)(図1)。



図1 人工種苗付着ホタテ貝殻連例(H24.1.16)及び同付着ホタテ貝殻例(H24.3.9)

途中減耗で生産を断念した1~4ラウンドについては、1ラウンド目が6月半ばで水温が20℃前後と低かったこと、また、その後のラウンドも親貝が十分成熟していなかったことが主な原因ではないかと考えています。良質卵を得た5ラウンド目は、昨年度の知見に基づき給餌量を一定以上に調整することで順調に推移しました。それでも、水質悪化や原虫発生により一部の水槽で大量へい死が発生するなど、確実な、安定した生産を行なうにはいくつかのハードルがあることが再認識されました。今年度、水槽内の浮遊幼生の飼育密度や給餌量の調整等によりある程度の稚貝を得ることができましたが、いくつかの課題がみえてきました。

良質卵を得るための親貝の確保と選択

まず、大切なことは、十分に成熟した親貝をタイミングよく用いること。このためには、普段から親貝候補を数多く確保・養成しておき、飼育水温状況と、別に用意したモニター用カキの生殖腺の発達状況から採卵・採精タイミングを予測し、できる限り多くの親貝を使い、その中でも状態のよいものを複数選択して用いるという方法が考えられます。今回5ラウンドで用いた親貝を図2に示しましたが、軟体部が大きく膨らみ、図3左側のように生殖腺(断面の白い部分)が発達していました。図3右側の4ラウンド親貝(採苗不調)でも高い発達状態にあると思われましたが、この程度でもうまくいかず、親貝選択の重要性を痛感したところです。

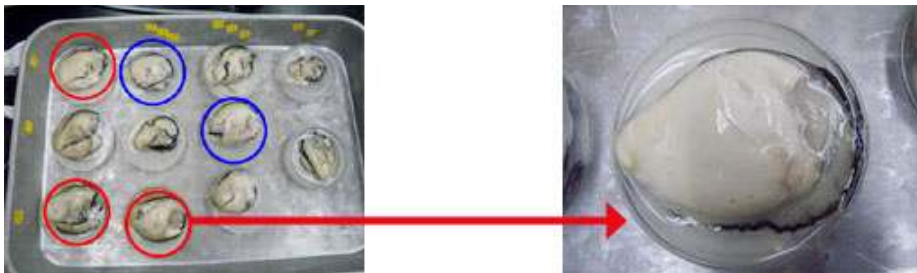


図2 5ラウンド使用親貝と選択貝(赤丸♀、青丸♂)(右図:♀拡大、軟体部重量85g)



5R 4R
図3 5ラウンド親貝(左)と4ラウンド親貝(右)の生殖腺発達状況(断面)

FISHERIES EXPERIMENT

飼育水の水質悪化防止と原虫類繁殖対策

次に、カキ幼生の成育に悪影響を及ぼす水槽内の水質悪化や原虫類の繁殖(図4、5)を抑えるために、飼育水の交換方法(使用メッシュフィルタの選択など)、原虫の効果的な除去方法を模索し、よりよい方法を選択する必要があります。また、飼育水温が低いと幼生の生育が遅くなり、初期の弱い時期が長引くことで減耗しやすくなると考えられるので海水温より暖かい外気やヒーターを用いて加温調整を行なうことが有効と考えられます。

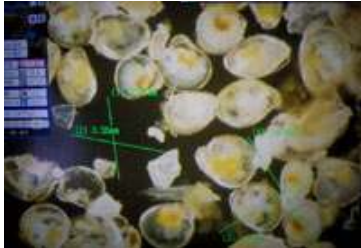


図4 突然大量へい死した浮遊幼生



図5 沈殿ごみと原虫類の繁殖

浮遊幼生の効率的付着の制御

浮遊幼生期を何とかクリアしても終盤のホタテ貝殻への付着において、1水槽あたりできるだけ多くのホタテ貝殻に、多すぎず少なすぎず、さらに均一に付着させることが求められます。その後の生育を考慮すると、おおむねホタテ貝殻1枚(表裏)に20個から30個のかたよりのない均一な付着が適正と考えられています。1水槽あたりの付着個数を増やすには、水槽へのホタテ貝殻の投入数を増やすことで見込めますが、一方で貝殻が障害物となり飼育水の動きが滞り、急速な水質悪化を起こすことが懸念されます。また、図6のように、1ホタテ貝殻あたりの付着数が少なすぎたり、多すぎたりして、せっかく採苗した稚貝が無駄になったり、効率の悪い養殖になってしまいます。今後、他県事例のエアレーション方法の改善やホタテ貝殻の前処理などの方法を参考にして対策を検討していきたいと考えています。



過多

数適正

過少

図6 ホタテ貝殻へのイワガキ稚貝の付着状況

今後の方向

水産試験場では、ご紹介した人工種苗生産試験のほか、生産した種苗を用いて養殖試験を行っており、海域(場所)による成長の違いや、夏場に成長が悪くなること、減耗が発生しやすいことなどがわかってきました。減耗には、夏場の水温上昇、貝の生理、貝を食害するヒラムシの影響等が考えられ、対策を視野に効率的な養殖方法を検討していきたいと考えています。本県沿岸で行なわれている魚類養殖に加え、複合的にイワガキや海藻類の養殖を行なうことで「漁場環境の保全と同時に副収入も得る」、このような展開の実現をめざして試験を行なっていきたいと思ひます。

2月の動き(県関係)

7日	宮城県農林水産部長らによる知事表敬訪問	29日	水産業・漁村振興協議会儲かる水産業実現PJ専門部会
23日	第353回宮崎海区漁業調整委員会		

平成24年度宮崎県旋網漁業組合総会

宮 崎県旋網漁業組合(組合長 菅野 教義)は、平成24年2月8日(水)延岡市延岡ロイヤルホテルにおいて、平成24年度通常総会を開催した。

[第1号議案]平成23年度事業報告及び収支決算書の承認について

[第2号議案]平成24年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について

[第3号議案]平成24年度賦課金額及び徴収方法の決定(案)について

を審議し、原案通り承認決定した。尚、総会終了後宮崎県水産試験場福田主任研究員及び渡慶次(ケン)主任技師より「2012年上半期のイワシ、アジ、サバ漁海況予報」について研修会を実施した。

漁青連役員会

平 成24年2月10日に漁連会議室において役員会を開催した。事務局より平成23年度事業報告及び収支決算の報告を行ったのち、平成24年度の事業計画及び収支予算書(案)についての説明を行った。平成24年度は親善球技大会は県央(宮崎市)で開催することや、幹部移動研修会の実施について等を、総会に諮ることを決定した。

平成23年度西部ブロック資源管理計画等普及講習会

去 る2月17日、資源管理計画の普及講習会が大阪において行われた。発表内容は下記の通り

- 1)千葉県夷隅東部漁協におけるイセエビ資源管理の実態
- 2)岡山県日生町漁協における資源管理と直売による付加価値向上の取組
- 3)大阪湾(神戸)におけるいわし・いかなご船びき網漁業の資源管理について
- 4)混獲回避漁具の開発による資源管理について
- 5)我が国の資源管理の特性について

宮崎県漁協職連ボウリング大会

宮 崎県漁協職員連絡協議会(副委員長・片伯部)は、2月18日(土)延岡サンボウルにおいて、県北地区漁協職連会員41名のもと、平成23年度宮崎県漁協職連県北地区ボウリング大会を開催した。

結果は次のとおり。

地区	県北地区	日時	平成24年2月18日(土)	場所	延岡サンボウル
参集範囲	JF北浦～JF日向市	参加者数	41名		
優勝	甲斐守昭(JF延岡市)	2位	土肥和人(JF延岡)	3位	阿部雅芳(JF延岡市)
団体優勝	JF延岡市				

2月の動き

8日	宮崎県旋網漁業組合総会	10日	漁青連役員会
15日	宮崎県漁政対策委員会第4回委員会・ロケット打上げに関する事前協議	20～27日	内部監査実施
21日	宮崎県漁協役員合同研修会		